

# 平成28年(2016年)3月期 第3四半期累計期間 決算発表

2016年1月28日

 日立建機株式会社

- ・売上収益は、前年に対し、中国などの大幅減少により5%の減収
- ・営業利益は、物量減と構造改革費用により、前年に対して72%減の大幅減益

(単位: 億円)

	15年度 第3Q累計	14年度 第3Q累計	対前年同期 増減率	
売上収益	5,491	5,798	△5%	
営業利益	123	445	△72%	
税引前四半期利益	45	414	△89%	
親会社株主に帰属する 四半期利益	△0	208	—	
為替	アメリカドル	121.7	107.2	14.5
	ユーロ	134.4	140.1	△5.7
	中国元	19.3	17.2	2.1

- ・前年に対して、日本・インド・中近東を除く各地域で減収
- ・特に中国は、対前年△203億円(64%)の大幅減収

(単位: 億円)

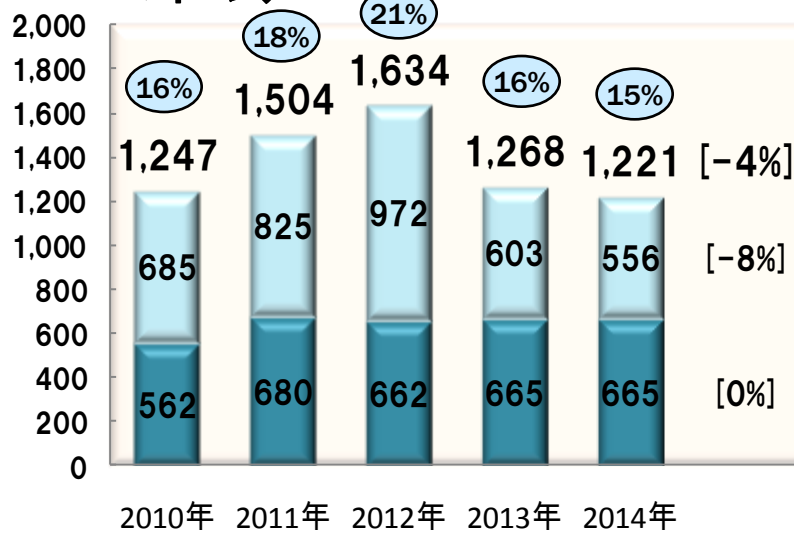
	15年度 3Q累計		14年度 3Q累計		対前年同期	
	(構成比)		(構成比)		金額	増減率
日本	1,676	(31%)	1,600	(28%)	76	5%
アジア	494	(9%)	566	(10%)	△ 72	△ 13%
インド	287	(5%)	233	(4%)	54	23%
オセアニア	694	(13%)	770	(13%)	△ 76	△ 10%
欧州	624	(11%)	626	(11%)	△ 2	△ 0%
北米	695	(13%)	730	(13%)	△ 35	△ 5%
中南米	52	(1%)	46	(1%)	7	15%
ロシアCIS	134	(2%)	243	(4%)	△ 109	△ 45%
中近東	207	(4%)	132	(2%)	75	57%
アフリカ	272	(5%)	292	(5%)	△ 20	△ 7%
中国	357	(7%)	560	(10%)	△ 203	△ 36%
合計	5,491		5,798		△ 306	△ 5%

海外売上収益比率

69%

72%

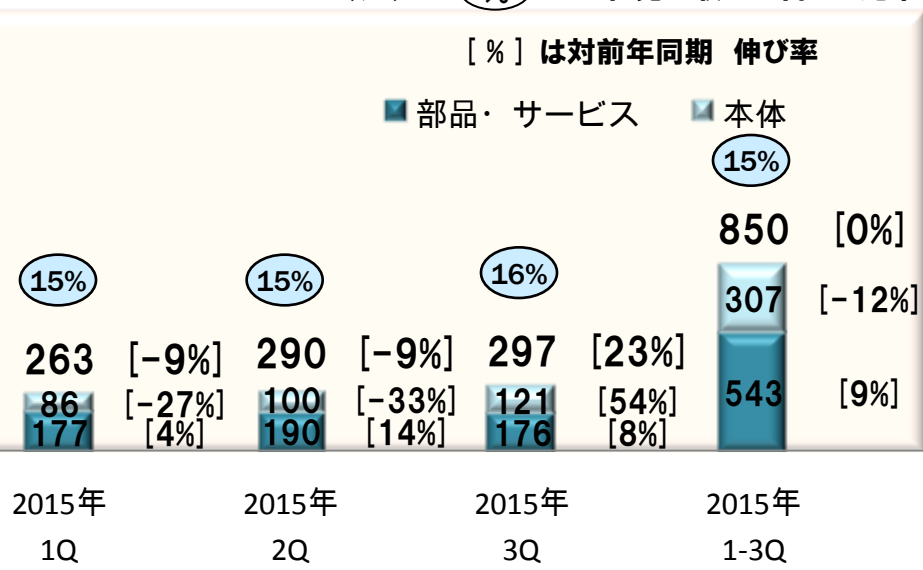
## (単位:億円)マイニング



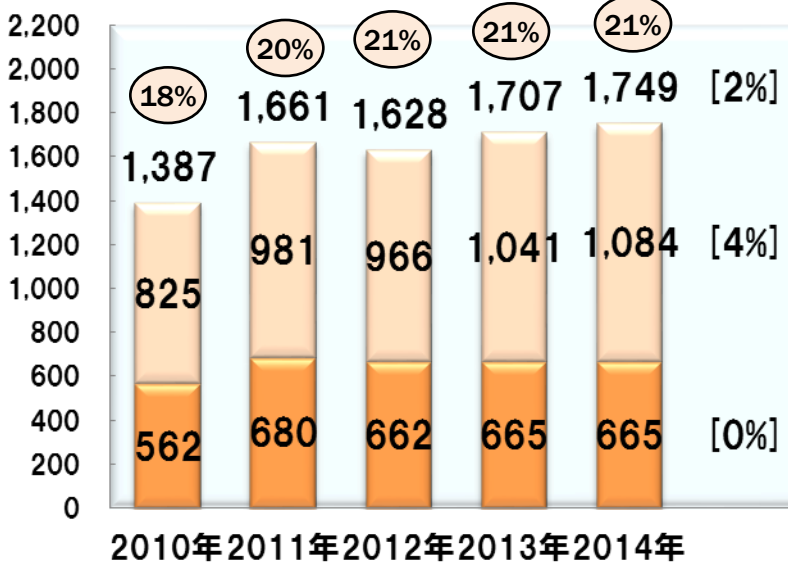
(注) % は全社売上収益に占める比率

[ % ] は対前年同期 伸び率

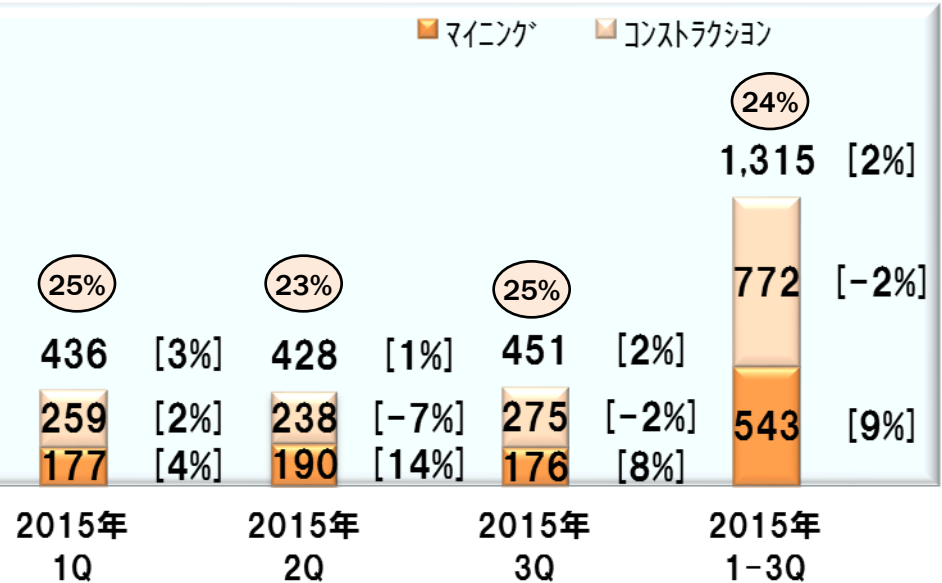
■ 部品・サービス ■ 本体



## (単位:億円)部品・サービス



■ マイニング ■ コンストラクション



- ・営業利益は、物量減に加えて構造改革の前倒しもあり、対前年72%減少した123億円
- ・親会社帰属四半期利益は、主として税効果の影響で大幅減少した△37百万円の赤字

(単位: 億円)

	15年度 第3Q累計	14年度 第3Q累計	対前年同期比	
			金額	増減率
売上収益	5,491	5,798	△306	△5%
売上原価	(75.7%) 4,157	(72.3%) 4,194	△38	△1%
販売費・管理費	(21.5%) 1,182	(20.1%) 1,167	16	1%
その他の収益及び費用	△30	9	△38	—
営業利益	(2.2%) 123	(7.7%) 445	△323	△72%
金融収益及び費用	△80	△38	△42	112%
持分法投資損益	3	6	△3	△53%
税引前四半期利益	(0.8%) 45	(7.1%) 414	△368	△89%
法人所得税費用	37	172	△135	△78%
四半期利益	(0.1%) 8	(4.2%) 241	△233	△97%
親会社株主に帰属する				
四半期利益	(△0.0%) △0	(3.6%) 208	△209	△100%
四半期包括利益合計額	△139	569	△708	△124%

# 要約連結 四半期別売上収益・営業利益(率)

5

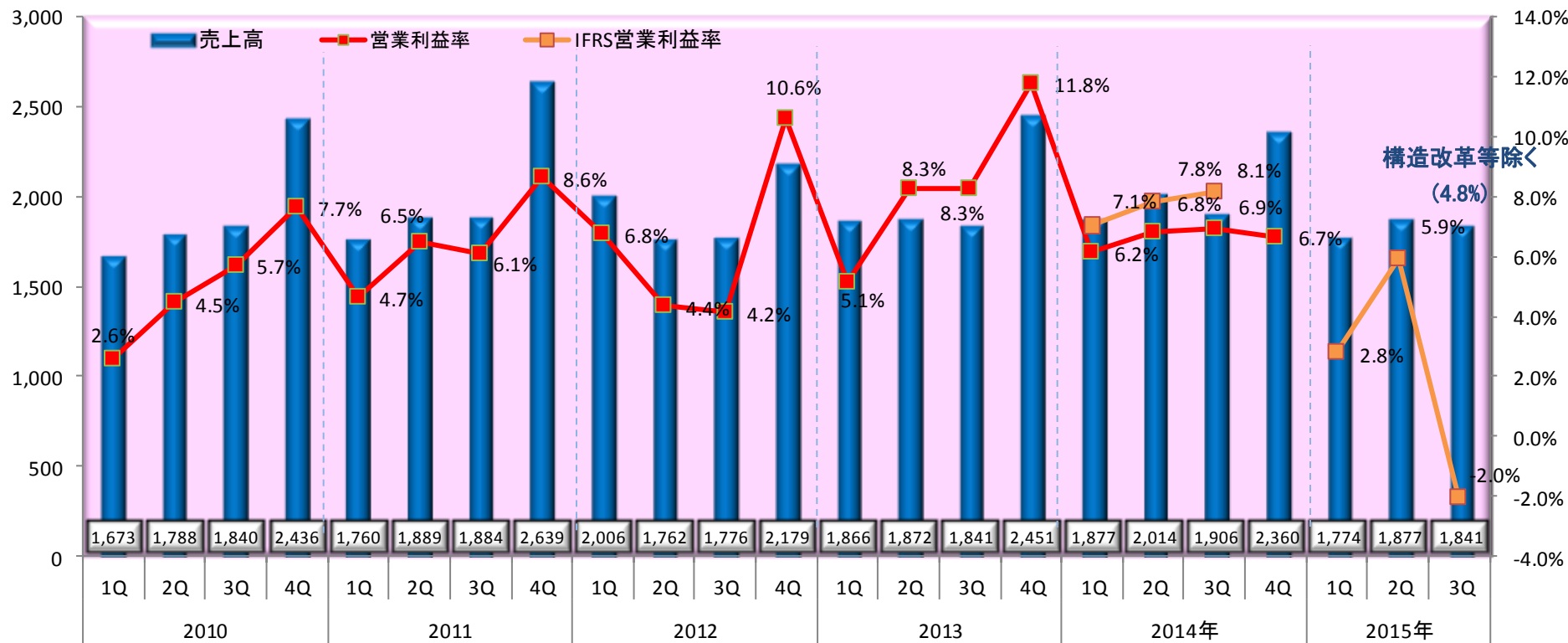
HITACHI

Reliable solutions

(単位:億円)

	2010年				2011年				2012年				2013年				2014年				2015年		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
売上高	1,673	1,788	1,840	2,436	1,760	1,889	1,884	2,639	2,006	1,762	1,776	2,179	1,866	1,872	1,841	2,451	1,877	2,014	1,906	2,360	1,774	1,877	1,841
営業損益	43	80	106	187	82	122	115	228	136	77	74	232	96	155	152	289	116	138	132	158			
IFRS営業利益																	132	158	155		49	111	-38

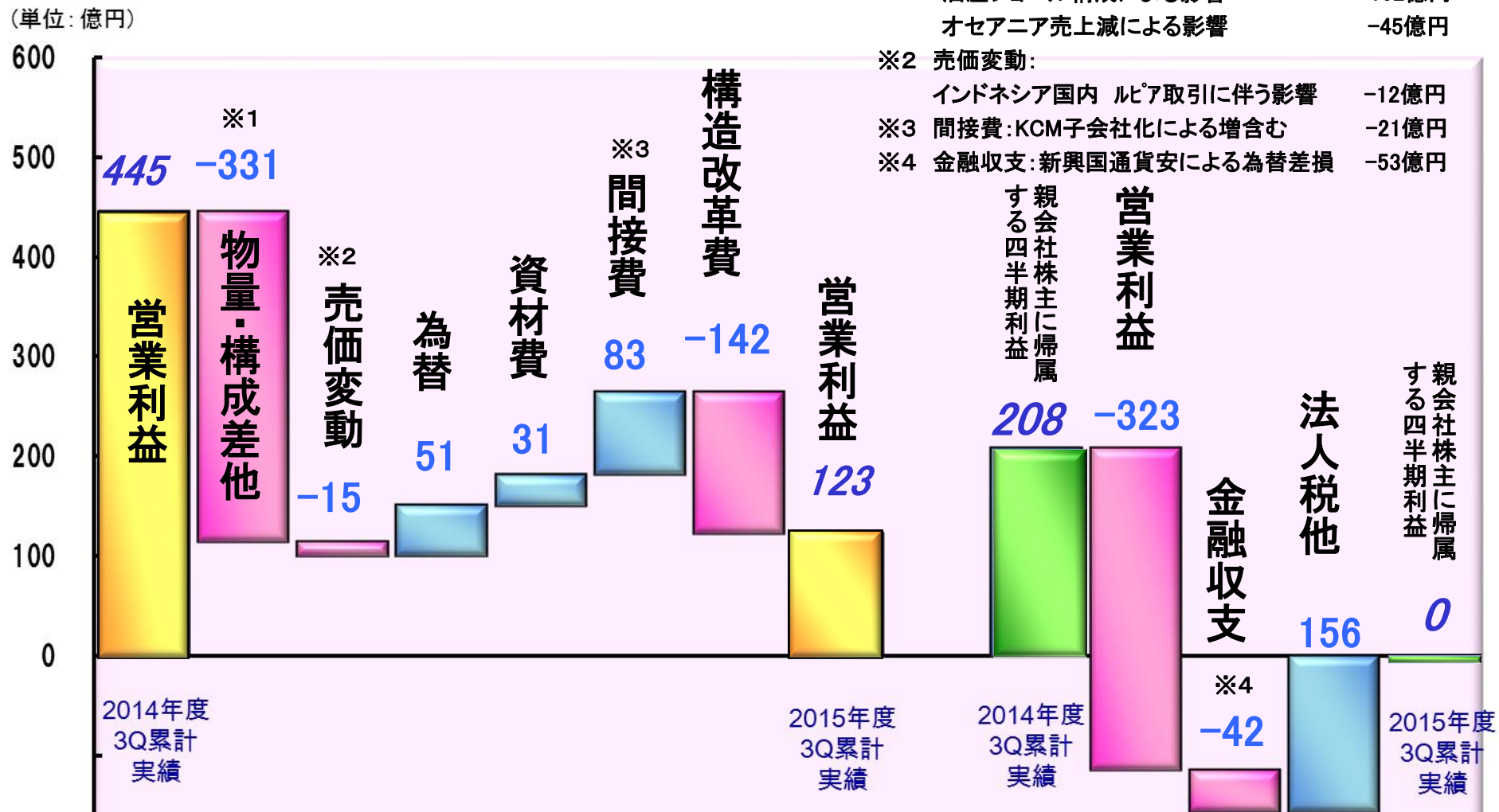
(単位:億円) ※四半期毎に四捨五入。



四半期別 為替レート	2010年				2011年				2012年				2013年				2014年				2015年		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
US\$	92.0	85.9	82.6	82.3	81.7	77.9	77.4	79.3	80.2	78.6	81.2	92.4	98.8	99.0	100.5	102.8	102.2	103.9	114.5	119.1	121.4	122.2	121.5
€	117.0	110.7	112.2	112.6	117.4	110.2	104.3	104.0	102.9	98.4	105.3	122.0	129.0	131.1	136.7	140.8	140.1	137.8	143.1	134.2	134.2	136.0	133.0
RMB	13.4	12.6	12.4	12.5	12.6	12.1	12.2	12.6	12.7	12.4	13.0	14.9	16.1	16.2	16.5	16.9	16.4	16.9	16.9	19.1	19.6	19.3	18.9

・当第3四半期累計期間の構造改革費用は△142億円を計上

- ※1 物量・構成差他:
  - 中国売上減による影響 -112億円
  - 油圧ショベル構成による影響 -102億円
  - オセアニア売上減による影響 -45億円
- ※2 売価変動:
  - インドネシア国内 ルピア取引に伴う影響 -12億円
- ※3 間接費:KCM子会社化による増含む -21億円
- ※4 金融収支:新興国通貨安による為替差損 -53億円



- ・総資産は、KCM連結化で264億円の増加要因はあるも、対前年度末比674億円の減少
- ・棚卸資産もKCM連結化で121億円の増加要因はあるも、対前年度末比185億円の減少

(単位:億円)

	(A) 15年第3Q	(B) 14年度末	(C) 14年第3Q	(A)-(B) 増減
現金及び現金同等物	730	514	890	216
営業債権	1,676	2,315	2,216	△639
棚卸資産	2,950	3,135	3,552	△185
流動資産計	5,890	6,390	7,134	△500
非流動資産合計	4,083	4,257	4,440	△174
資産の部合計	9,973	10,647	11,575	△674

非流動を含めた営業債権	1,932	2,616	2,674	△683
-------------	-------	-------	-------	------

棚卸資産 内訳

本体	874	1,015	1,177	△141
部品	1,048	1,107	1,186	△60
その他	1,028	1,013	1,189	16
棚卸資産計	2,950	3,135	3,552	△185

手持日数(分母は売上高)

(単位:日)

営業債権(非流動含む)	90	117	124	△27
棚卸資産	137	140	157	△3
買入債務	59	62	70	△3
正味運転資金	166	193	210	△28

	(D) 15年第3Q	(E) 14年度末	(F) 14年第3Q	(D)-(E) 増減
営業債務及びその他債務合計	2,175	2,304	2,414	△129
社債及び借入金	2,610	2,877	3,666	△267
負債の部合計	5,281	5,668	6,576	△386
(親会社所有者帰属持分比率)	(40.7%)	(40.5%)	(37.3%)	(0.2%)
資本の部合計	4,691	4,979	4,998	△288
負債・資本の部合計	9,973	10,647	11,575	△674

有利子負債計	(26.2%)	(27.0%)	(31.7%)	(△0.9%)
現金及び現金同等物	730	514	890	216
ネット有利子負債	(18.8%)	(22.2%)	(24.0%)	(△3.3%)
負債	1,880	2,362	2,776	△483

ネットD/Eレシオ	0.46	0.55	0.64	△ 0.09
-----------	------	------	------	--------



・営業CFは、四半期累計利益は大幅減なるも、運転資金の改善でカバーし、前年同期比105億円の増加

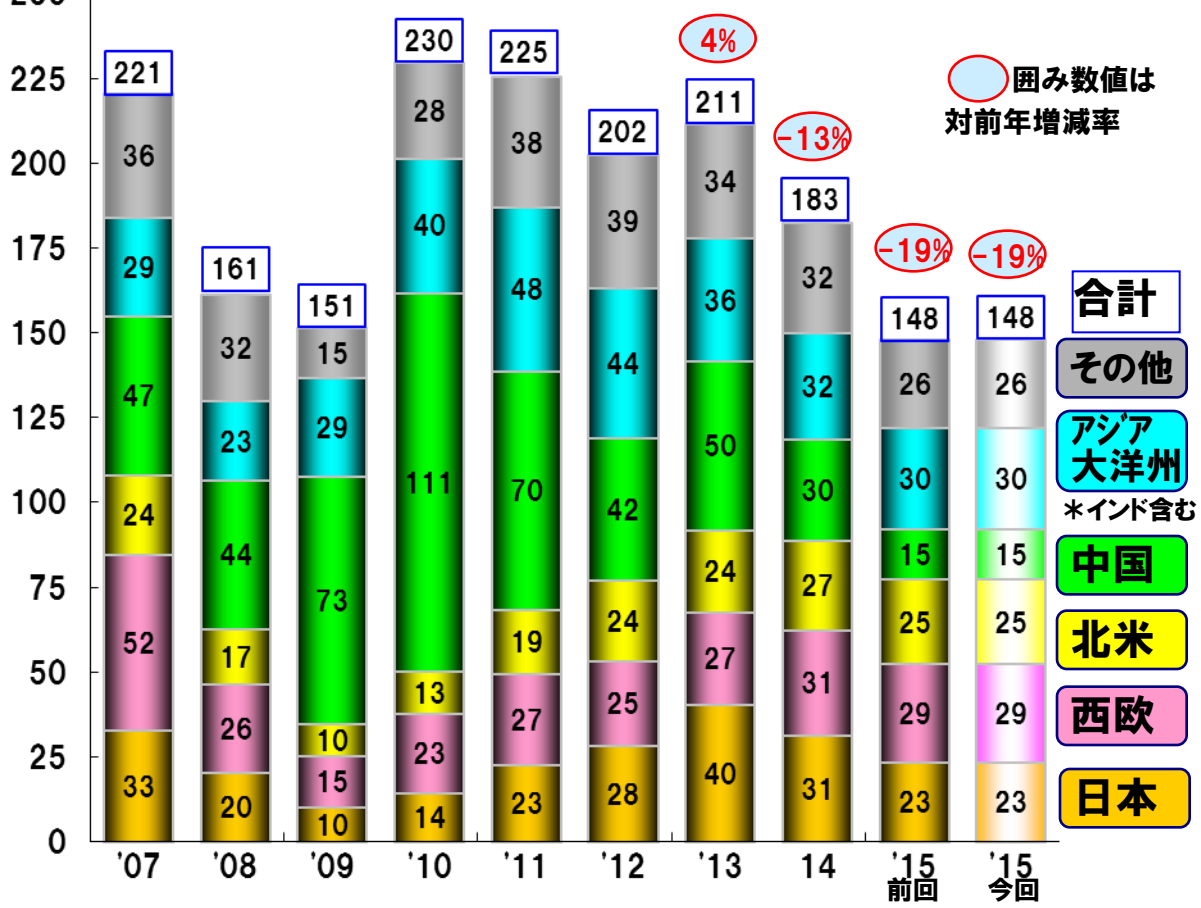
(単位:億円)

	15年度 第3Q累計		14年度 第3Q累計		対前年同期 増減額	
四半期利益		8		241		△ 233
減価償却費	282	274	519	278	△ 237	△ 3
売掛金及び受取手形の増減		726		566		159
棚卸資産の増減	892	221	455	△ 156	437	377
買掛金及び支払手形の増減		△ 55		45		△ 100
その他		△ 233		△ 137		△ 96
営業活動によるキャッシュ・フロー		941		837		105
営業キャッシュ・フロー・マージン率		17.1%		14.4%		2.7%
投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 91		△ 145		55
フリーキャッシュ・フロー		851		692		159

・2015年度油圧ショベル世界需要は、前回同様に対前年度比△19%の148千台を見込む

## 油圧ショベル世界需要推移

(千台) \*当社推定 \*中国国産メーカ含まず  
(複写・転用は御遠慮下さい)



### 地域別需要対前年増減

	'14	'15前回	'15今回
<b>合計</b>	<b>-13%</b>	<b>-19%</b>	<b>-19%</b>
ロシア・CIS	-22%	-49%	-49%
東欧	-22%	-49%	-49%
アフリカ	+7%	-6%	-6%
中東	+4%	-1%	-1%
中南米	-3%	-31%	-31%
<b>その他</b>	<b>-6%</b>	<b>-19%</b>	<b>-19%</b>
インド	-1%	+15%	+15%
インドネシア	-29%	-39%	-39%
他	-10%	-5%	-5%
<b>アジア・大洋州</b>	<b>-11%</b>	<b>-6%</b>	<b>-6%</b>
<b>中国</b>	<b>-40%</b>	<b>-49%</b>	<b>-49%</b>
<b>北米</b>	<b>+13%</b>	<b>-7%</b>	<b>-7%</b>
<b>西欧</b>	<b>+15%</b>	<b>-6%</b>	<b>-6%</b>
<b>日本</b>	<b>-23%</b>	<b>-26%</b>	<b>-26%</b>

・営業利益は、間接費削減等により前回通りとするが、売上収益・税引前当期利益・親会社帰属四半期利益は、更なる下方修正

(単位:億円)

	15年度 予想	14年度 決算	対前年同期比	
			金額	増減率
売上収益	(7,800) 7,600	8,158	△ 558	△ 7%
営業利益	(300) 300	631	△ 331	△ 52%
税引前当期利益	(210) 195	590	△ 395	△ 67%
親会社株主に帰属する 当期利益	(130) 95	260	△ 165	△ 63%
為替	アメリカドル	(120.9) 121.3	110.5	10.8
	ユーロ	(132.4) 133.1	138.3	△ 5.2
	中国元	(19.2) 19.2	17.6	1.6

1株当たり配当金	(60円) ※1 未定	60円	—
----------	-------------	-----	---

※1中間:30円、期末:未定

注.( )内は15年10月公表値

15年度 4Q以降為替レート	(前回)
(円/アメリカドル)	120.0 (120.0)
(円/ユーロ)	130.0 (130.0)
(円/中国元)	19.0 (19.0)

・対前年度で、中近東(110億)、インド(72億円)や日本(62億円)などは増収を見込むが、中国(△271億円)、オセアニア(△148億円)及び北米(△119億円)などでは減収を見込む。

(単位:億円)

	15年度 今回予想 (構成比)	15年度 前回予想 (構成比)	14年度 (構成比)	対前年		対前回	
				金額	増減率	金額	増減率
日本	2,280 (30%)	2,347 (30%)	2,218 (27%)	62	3%	△ 68	△3%
アジア	704 (9%)	716 (9%)	800 (10%)	△ 96	△12%	△ 12	△2%
インド	402 (5%)	419 (5%)	330 (4%)	72	22%	△ 17	△4%
オセアニア	953 (13%)	964 (12%)	1,102 (14%)	△ 148	△13%	△ 11	△1%
欧州	917 (12%)	943 (12%)	934 (11%)	△ 17	△2%	△ 25	△3%
北米	942 (12%)	1,002 (13%)	1,061 (13%)	△ 119	△11%	△ 60	△6%
中南米	73 (1%)	88 (1%)	65 (1%)	8	12%	△ 15	△17%
ロシアCIS	190 (2%)	182 (2%)	289 (4%)	△ 99	△34%	8	5%
中近東	326 (4%)	350 (4%)	215 (3%)	110	51%	△ 24	△7%
アフリカ	356 (5%)	352 (5%)	417 (5%)	△ 60	△14%	5	1%
中国	458 (6%)	439 (6%)	729 (9%)	△ 271	△37%	19	4%
合計	7,600	7,800	8,158	△ 558	△7%	△ 200	△3%

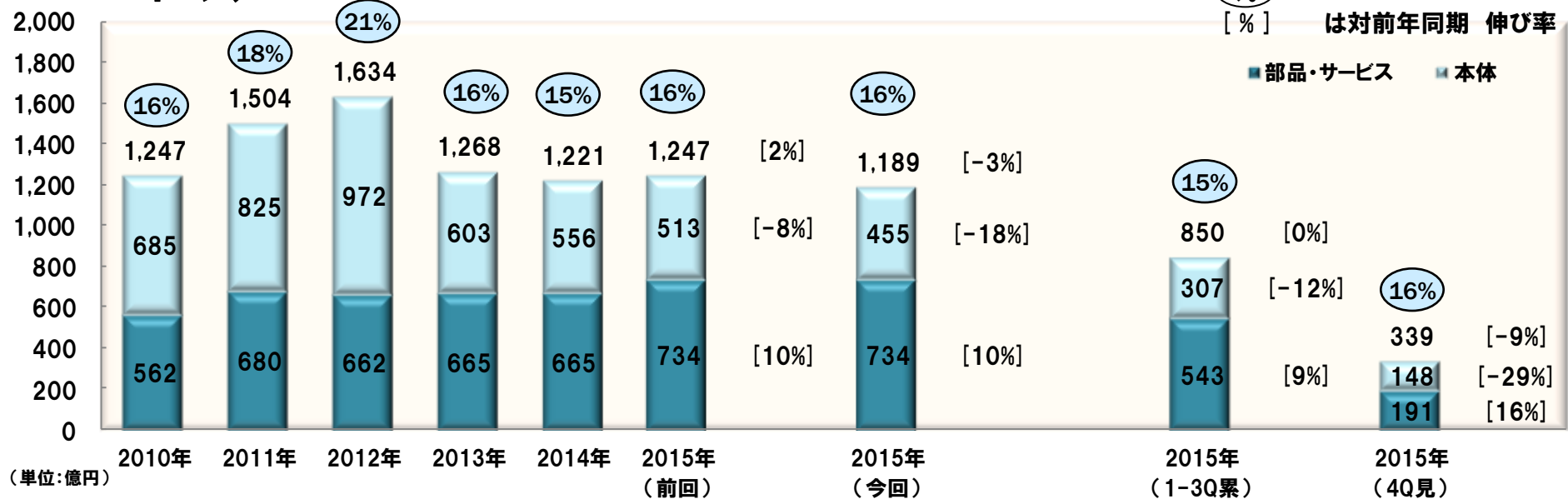
海外売上収益比率

70%

70%

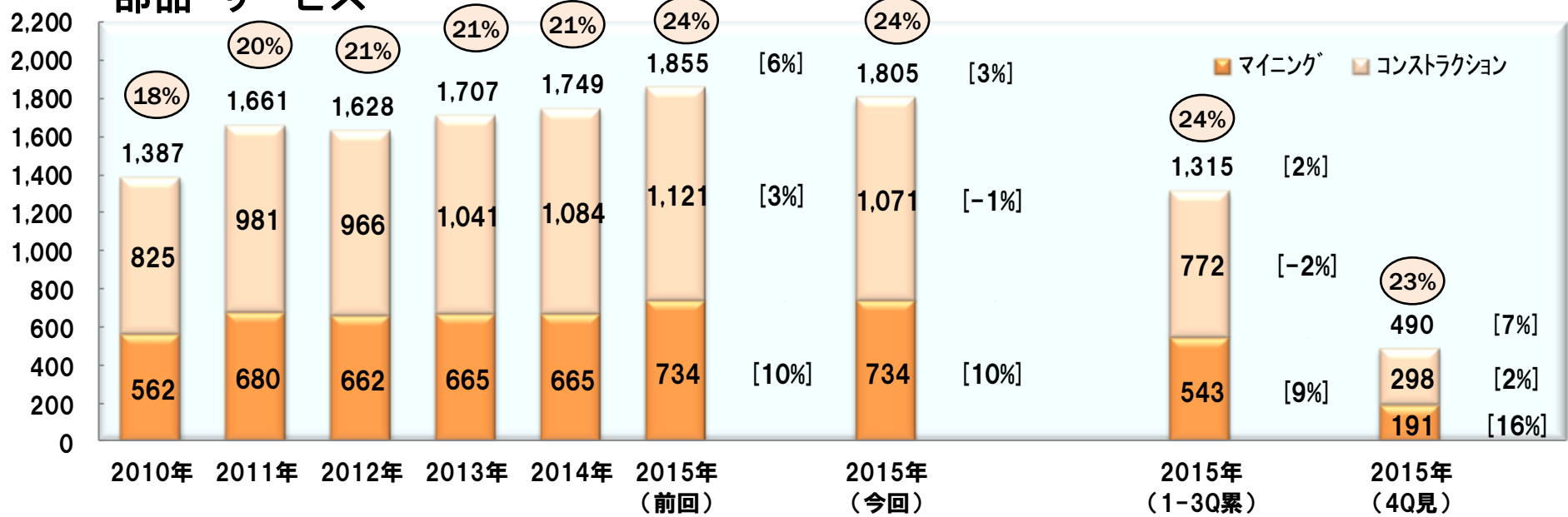
73%

## (単位:億円) マイニング



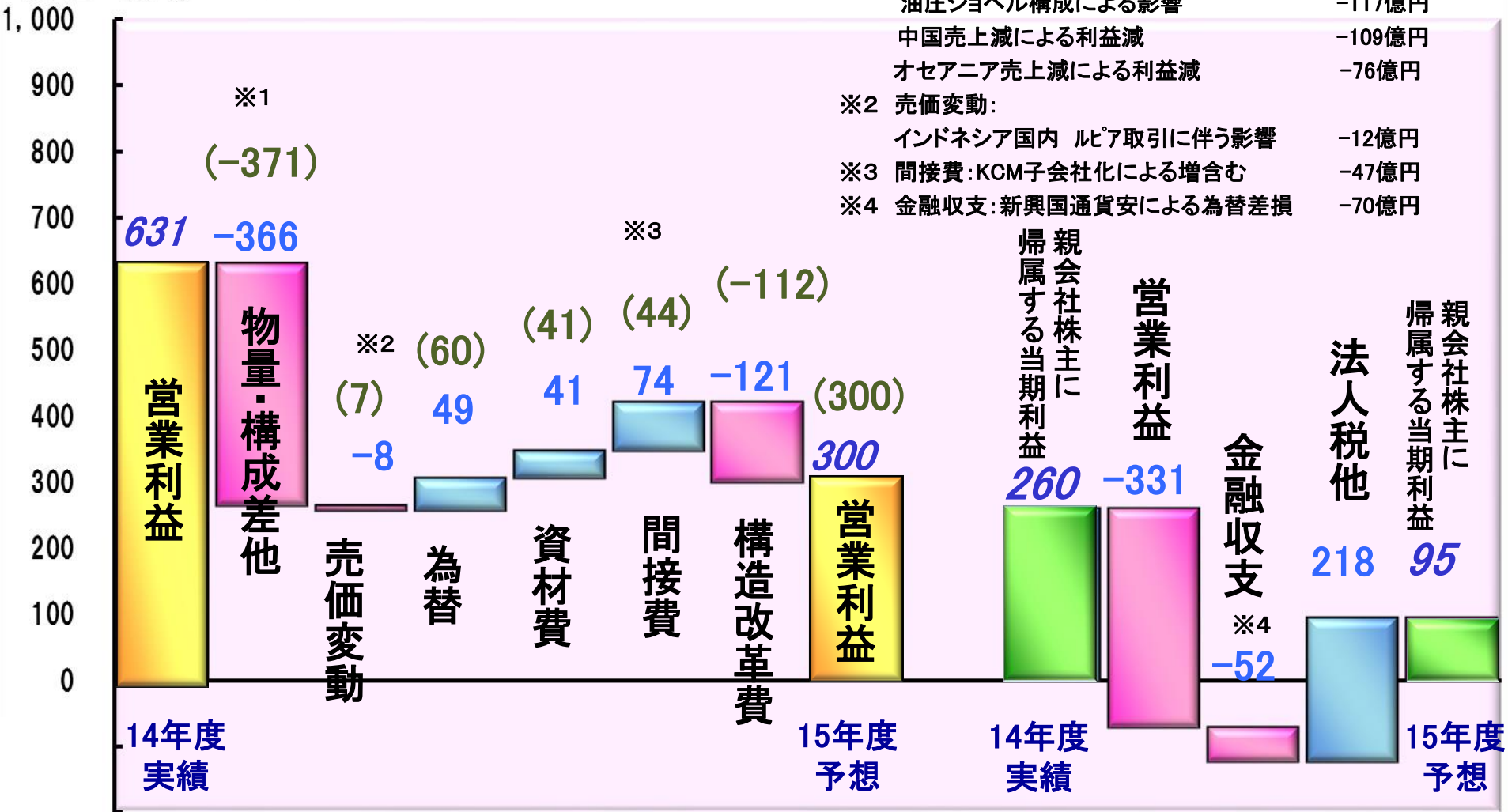
(単位:億円)

## 部品・サービス



・前回に対して、為替・売価は悪化するも、間接費削減で補い、営業利益は見通しを変更せず。

(単位：億円) 注.( )内は15年10月公表値



- ※1 物量・構成差他：
  - 油圧ショベル構成による影響 -117億円
  - 中国売上減による利益減 -109億円
  - オセアニア売上減による利益減 -76億円
- ※2 売価変動：
  - インドネシア国内 ルピア取引に伴う影響 -12億円
- ※3 間接費：KCM子会社化による増含む -47億円
- ※4 金融収支：新興国通貨安による為替差損 -70億円

# END



---

お問合せ ; 日立建機株式会社  
ブランド・コミュニケーション本部 広報戦略室

TEL : 03-3830-8065  
FAX : 03-3830-8224

【見通しに関する注記事項】

本資料に記載されている、当期ならびに将来の業績に関する予想、計画、見通し等は、現在入手可能な情報に基づき当社が合理的と判断したものです。実際の業績は、様々な要因の変化により、記載の予想、計画、見通しとは大きく異なることがあり得ます。そのような要因としては、主要市場の経済状況および製品需要の変動、為替相場の変動、国内外の各種規制ならびに会計基準・慣行等の変更などが含まれます。